

■コメント

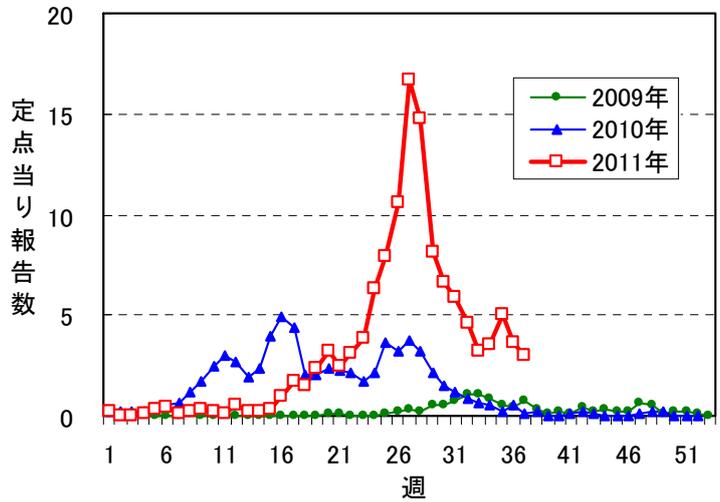
1. 手足口病

定点当り3.00人とやや減少しました。例年に比べ依然多い状態が続いているので、引き続き手洗いなどの感染予防対策を徹底しましょう。

2. 風しん

1件(検査診断例)の報告があり、今年の累計は3件となりました。

手足口病



■定点把握感染症状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当り	平均去5年間(注)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均去5年間(注)	発生記号
インフルエンザ	-	-	0.32		ヘルパンギーナ	11	0.48	0.60	◇
咽頭結膜熱	5	0.22	0.40		流行性耳下腺炎	3	0.13	0.50	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	28	1.22	0.65	↑	RSウイルス感染症	3	0.13	0.11	
感染性胃腸炎	57	2.48	3.66	◇	急性出血性結膜炎	-	-	0.05	
水痘	12	0.52	0.59		流行性角結膜炎	9	1.13	1.15	
手足口病	69	3.00	0.42	◇	細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	13	0.57	0.09		無菌性髄膜炎	-	-	0.06	
突発性発しん	9	0.39	0.88		マイコプラズマ肺炎	4	0.57	0.23	
百日咳	2	0.09	0.14		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↖	↙	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	36
小児科定点数	23
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当り)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	4	184	女性(30歳代)・1人、女性(50歳代)・1人、男性(70歳代)・2人
4	レジオネラ症	2	6	男性(60歳代)、男性(80歳代)
5	梅毒	1	4	男性(20歳代)
5	風しん	1	3	男性(30歳代)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	週	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	
			第33週	-	9	4	46	20	76	12	10	-	18	9	1	-	10	-	-	3	-
第34週	-	7	6	55	7	81	14	18	7	29	6	3	-	10	2	1	8	-	-	-	
第35週	-	2	6	64	18	115	9	7	3	21	6	1	-	4	-	-	1	-	-	-	
第36週	-	4	11	67	10	83	9	15	3	14	3	2	-	6	-	-	6	-	-	-	
第37週	-	5	28	57	12	69	13	9	2	11	3	3	-	9	-	-	4	-	-	-	
定点当り	広島市	第33週	-	0.38	0.17	1.92	0.83	3.17	0.50	0.42	-	0.75	0.38	0.04	-	1.43	-	-	0.43	-	-
		第34週	-	0.30	0.26	2.39	0.30	3.52	0.61	0.78	0.30	1.26	0.26	0.13	-	1.25	0.29	0.14	1.14	-	-
		第35週	-	0.09	0.26	2.78	0.78	5.00	0.39	0.30	0.13	0.91	0.26	0.04	-	0.50	-	-	0.14	-	-
		第36週	-	0.17	0.48	2.91	0.43	3.61	0.39	0.65	0.13	0.61	0.13	0.09	-	0.75	-	-	0.86	-	-
	全国	第35週	0.01	0.34	0.60	2.62	0.50	4.41	0.39	0.72	0.03	2.32	0.61	0.40	0.24	0.67	0.01	0.06	0.74	0.02	-
第36週	0.01	0.32	0.67	2.77	0.54	4.14	0.34	0.70	0.03	2.08	0.65	0.42	0.18	0.74	0.02	0.07	0.72	0.03	-		

■新たに判明した病原体検出状況

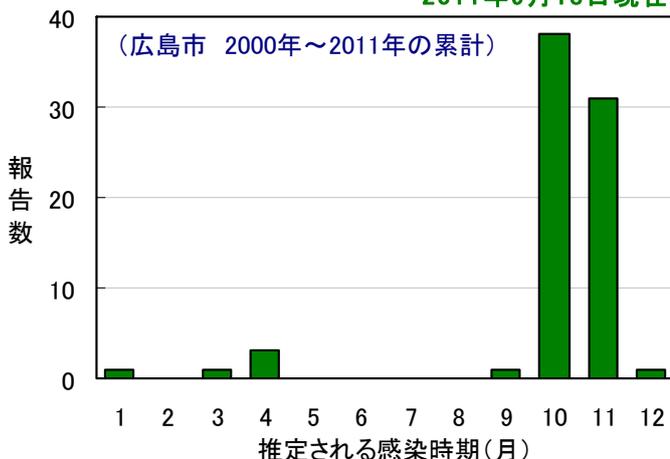
(検査:広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
百日咳	気管支炎	0	女	2011/09/07	咽頭拭い液 鼻汁	百日咳菌
百日咳疑い	気管支炎	0	女	2011/08/15	鼻汁	百日咳菌
百日咳	上気道炎	0	女	2011/08/09	咽頭拭い液	百日咳菌(報告済み) パレコウイルス1型 ライノウイルス
その他の疾患(不明熱)	発熱(39.1) 上気道炎	0	女	2011/07/08	鼻汁(拭い液)	エコーウイルス3型 パレコウイルス3型 ライノウイルス

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市におけるつつが虫病の感染月別報告数(2011年9月18日現在)

つつが虫病の感染月別報告数(2000年以降累計)
2011年9月18日現在



つつが虫病に注意しましょう!

つつが虫病は、ダニの一種であるツツガムシの幼虫に刺されることによって感染する病気で、広島市では毎年秋から初冬にかけて多くなります。

今年の報告はまだありませんが、山林や草むらに入るときは、長袖、長ズボン、長靴、手袋などを着用して、ツツガムシに刺されないよう注意が必要です。

(*注)左のグラフの月は2000年から2011年にかけて届出のあった96件のうち、感染時期の記載のあった届出76件について感染月別に集計したものです。ほとんどが10月から11月の間に感染しており、この時期は特に注意する必要があります。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2011年第37週(9月12日～9月18日)